

ことしの夏

# 川本喜八郎人形美術館へ 行く理由

いいだ人形劇フェスタ  
2026

7/30(木)から8/2(日)の4日間、いいだ人形劇フェスタ2026の  
期間中は日替わりで体験イベントや上演が行われる  
川本喜八郎人形美術館。国内外の人形劇にふれられる  
ビッグチャンス到来!



いいだ人形劇フェスタ2026期間中は  
参加証ワッペン提示で大人も子ども入館無料



理由 その1

## 台湾の影絵を体験しよう

7/31(金) 10:00~11:00 3Fスタジオ

台湾の高雄市立歴史博物館と友好提携を結ぶ川本喜八郎人形美術館。フェスタにあわせ来日する博物館のスタッフが、台湾の伝統的な影絵の紹介とともに幼児から体験できる影絵のワークショップを行います。

主催:高雄市立皮影戲館

参加無料  
対象:幼児以上  
定員30人



見逃せない!人形劇公演

## 水牛の皮でつくった 色鮮やかな影絵

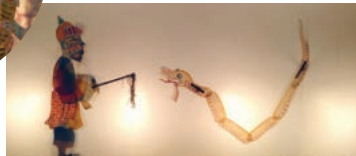
東華影絵劇団

7/30(木) 16:30/19:00

飯田文化会館1F

台湾最古の影絵劇団が中国の古い神話『白蛇伝』を上演。

◆料金:大人 1,500円、子ども 800円



理由 その2

## ポルトガルの伝統人形劇の 歴史と文化を見て、聞いて、体験しよう

### 伝統人形劇「サントアレイシヨ」写真展

7/30(木)~8/2(日) ※最終日は15:00まで  
2F交流ゾーン

独裁政権時代の中で文化的に庶民を支え、弾圧から生き残ってきたポルトガルの人形劇。写真を通して人形師たちの情熱を紹介します。



### 講演会+ミニ上演

8/1(土) 13:00~14:30  
2F映像ホール

中世より大衆の伝統芸能として伝わる人形劇「サントアレイシヨ」について、ポルトガル在住の人形劇作家・田中べにこさんが秘められた歴史をスライド、民俗音楽とともに紹介。SOL'TA(糸あやつり人形劇団のむし、田中べにこ)によるポルトガルがテーマの作品上演もお楽しみに。



田中べにこ  
「アティビカ・ダイアリー」

糸あやつり人形劇団のむし  
「石のスープ」

### 伝統人形劇「サントアレイシヨ」 ワークショップ

8/1(土) 15:00~16:30  
8/2(日) 10:00~11:30 3Fスタジオ

演目の一つ「天使の舞踏会」に登場する人形・天使アンジーニョをポルトガルのコルク等を材料にして制作。完成後はみんなで舞踏会。

◆参加費:2,500円 ◆対象:6歳以上 ◆定員:各回20人

チケットの購入が必要です  
◆問合せ  
TEL.0265-23-3552  
飯田文化会館



ワッペンだけで観られるヨ



理由 その3

## 普通の生活 「田辺」

7/31(金) 17:00/19:00  
2F映像ホール

独特の可笑しさに熱狂的ファンが多い地元飯田を代表する市民劇団。



おまけ いいだ人形劇センタープロデュース作品も観てね

## チヨンダラーの長者物語 ほか

わたちゃんのドッコイシヨ劇場

わたちゃんが「飯田のまちをば荒町に、西のまちから申すなら…」と、飯田町づくし甚句を歌いながらリヤカーをひいて登場。沖縄の昔話と滑稽舞踊の2本立て。

8/1(土) 10:00 殿岡保育園  
8/2(日) 9:00 名古屋公民館



## こわ〜い未来美術展

ゼロカーボン啓発人形劇

私たちが暮らす飯田、そして信州の未来に関する作品が並ぶ「未来美術展」へようこそ。学芸員の“御 団子”が皆さんをご案内。飯田はリンゴの産地でいられるか?!

8/2(日) 13:00 千代公民館



お問合せ

NPO法人いいだ人形劇センター TEL.050-3583-3594